

2017年1月16日

MMRI
株式会社MM総研

『国内クラウドサービス需要動向(2016年版)』

レポート発売のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご愛顧を賜り誠に有難うございます。

「国内クラウドサービス需要動向(2016年版)」に関する調査レポートの販売についてお知らせ致します。

企業のICTにおいてクラウドを優先的に活用する「クラウドファースト」の浸透が一層進み、クラウド市場は2015年度1兆円を突破、2020年度には3兆円を超える市場にまで拡大することが見込まれています。

本レポートは、法人ユーザー1,373社へのアンケート調査を通じてクラウドサービスの利用者・検討者の実態を明らかにするとともに2015年度および今後5年間の市場規模を算出・予測したものです。クラウド市場の成長を見越してICTベンダーやユーザーがどのような戦略を構築すべきか、そのシナリオ検討のヒントとなるデータを提供致します。

本レポートが業界発展の一助となれば幸いです。

本調査レポートの購入およびお問い合わせをお待ち申し上げると同時に、業界各社様の今後のご発展を心よりお祈り致します。

敬具

回 答 件 数 : 予備調査(クラウドサービスの認知、利用・検討状況などについて) : 18,667名
※情報システム、ネットワークの管理・運用担当者または決裁・選定担当者
本調査(クラウドサービスの利用実態、投資動向など) : 1,373名
※クラウドサービスの利用・検討者

調 査 方 法 : Webアンケート調査
調 査 期 間 : 【アンケート調査期間】2016年10月18日～11月7日
分 析 内 容 : ■クラウドサービスの市場規模・予測
■クラウドサービスの選定ポイント、導入目的
■クラウドサービスの利用用途
■企業におけるクラウドサービスおよびICTへの投資動向 など

価 格 ・ 形 式 : ¥300,000 (税別)
* PDFデータ+簡易製本セット、約200ページ

発 売 日 : 2017年1月16日

■レポート購入のお問い合わせ先

株式会社MM総研 担当: 加太 (kabuto@m2ri.jp)
TEL 03-5777-0161(代表) FAX 03-5777-0163
ホームページ <http://www.m2ri.jp>
* 当社が毎月発行する月刊IT総合情報誌「M&D Report」の購読も承ります

国内クラウドサービス需要動向(2016年版) 目次

I. 調査概要

- 1 調査目的・定義
- 2 調査手法・形式
- 3 調査期間（Webアンケート実施期間）
- 4 調査対象者・属性

II. 調査結果サマリー

- 1 クラウドサービス市場規模
- 2 概況・トピックス

III. 調査結果

- 1 クラウドサービスの認知度
- 2 クラウドサービスのイメージ
- 3 クラウドサービスの利用・検討状況
- 4 クラウドサービスを利用しない理由
- 5 クラウドサービスの導入時期
- 6 クラウドサービスの認知経路
- 7 クラウドサービスの導入目的
- 8 クラウドサービスの選定ポイント
- 9 クラウドサービスの検討事業者数
- 10 IaaS/PaaSの利用・検討サービスランキング
- 11 ホステッド・プライベートクラウドの利用・検討サービスランキング
- 12 オンプレミス・プライベートクラウド構築サービスの利用・検討事業者ランキング
- 13 クラウドサービス事業者のイメージ
- 14 SaaSの利用分野
- 15 クラウドサービスの利用用途
- 16 クラウドサービスへの移行パターン
- 17 社内システムとの連携状況
- 18 クラウドサービスの不安材料
- 19 クラウドサービスの機能別重要度
- 20 クラウドサービスの満足度
- 21 クラウドサービス利用時のセキュリティ被害と対策状況
- 22 クラウドサービスにおける仮想マシンの利用台数
- 23 クラウドサービス利用におけるバックアップ頻度
- 24 クラウドサービスの年間利用額(2015～2017年度および2018年度以降の見通し)
- 25 クラウドサービスで今後増やす分野
- 26 ICT投資額(2015～2017年度および2018年度以降の見通し)

IV. 終わりに